

戻り相場は「ぶー」まで

東芝

4位の東芝は、次世代半導体の開発や1000億円の社債発行報道などで市場の関心が高まった。

発揮している。ところが株価は、10月23日の高値572円から11月27日の安値426円まで150円近く下げた。さすがに1カ月で3割は下げ過ぎで、最近では500円まで回復しているものの、さらなる戻り相場があるかどうか、市場参加者は注目しているようだ。

06年に米ウエスティン

グハウス・エレクトリックを買取り、原発分野で世界最大級の企業になった。米国で建設が計画されている原子力発電所31基中16基を請け負う予定である。

その上、先月末には東京電力から大規模太陽光発電プラントを受注した

<日刊>第9982号

12月15日(火)

2009年12月14日発行

日刊ゲンダイ

B版★

メルマガ会員募集中



ことも明らかになっていく。中部電力に続き2件目の受注だ。

そのほか新型リチウムイオン電池やLED照明など、成長分野で強みを

企業価値検索サービス ユーレット

アクセス上昇ランキング

(12月6~12日)

	銘柄	取引所	株価(円)
1	凸版印刷	東証1部	737
2	コスモスイニシア	ジャスダック	399
3	イオン	東証1部	747
4	東芝	東証1部	504
5	三菱商事	東証1部	2270

*11日終値。http://www.ullet.com/

ユーレット 上場企業4000社の決算書を複数年にわたりデータベース化したサイト。売上高や営業CFなど、さまざまな角度から企業の経営を分析し、ワンクリックで他社と比較できる。経営方針の転換や経営リスクの高まりなど、市場が注目する銘柄のアクセスが増える傾向がある。